

中国地方の議員団 防衛局・中電本社へ申し入れ

岩国・低空飛行・島根原発・上関原発計画など重要課題で



11月9日、中国5県の地方議員が広島にある防衛局と中電本社に申し入れを行いました。

防衛局に対しては前日に明らかになった F35 戦闘機の事故問題に触れ、「事故の原因がはっきりするまで、F35 の岩国配備はしないこと」などを強く申し入れました。

また中電本社へは島根県の地方議員団が独自で行った断層調査結果を示しながら「島根原発の再稼働をしないように」と申し入れました。

広島で学費・奨学金、若者の働き方を考えるシンポ

吉良よし子議員を迎えて、80人の若者が参加

広島の学費ZEROプロジェクト、GJネットひろしま、日本共産党広島県委員会が主催し、吉良よし子参議院議員をゲストに迎えて開催した「学費・奨学金、若者の働き方シンポ」には若い世代を中心に80人が参加し、熱心な議論が繰り広げられました。(写真)

吉良氏は「学びたい人が学費を払うのは当然だという議論があるが、教育は、そもそも誰のためにあるのか。学んで活躍することは、日本の将来の社会のためであり、そこに投資するのは政治の責任だ」と訴えました。



中国ブロック・参院選後の中間選挙 完勝で3議席増



11月13日開票の山口県防府市議選で日本共産党は新旧交代を果たして現有2議席確保。参院選後の中間選挙では、10自治体で立候補した15人全員が当選し、議席も3議席を増やしています。

また、15人のうち7人の新人議員が当選しており、新旧交代を果たしました。

選挙をたたかった党組織からは「国でも地方でも共産党への期待と信頼のを感じる。それにこたえて頑張りたい」と語っています。(写真は新人二人の議席を確保した広島県府中町議選)